

国立大学法人佐賀大学の中期目標新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由
別表1（学部，研究科等） 研究科 学校教育学研究科 地域デザイン研究科 医学系研究科 工学系研究科 農学研究科 <u>教育学研究科（H28 募集停止）</u> <u>経済学研究科（H28 募集停止）</u> （鹿児島大学大学院連合農学研究科参加校）	別表1（学部，研究科等） 研究科 学校教育学研究科 地域デザイン研究科 医学系研究科 工学系研究科 農学研究科 <u>（削除）</u> <u>（削除）</u> （鹿児島大学大学院連合農学研究科参加校）	平成28年度募集停止により，収容定員が0人となるため
別表2（共同利用・共同研究拠点，教育関係共同利用拠点） 【共同利用・共同研究拠点】 海洋エネルギー研究センター <u>（新規）</u>	別表2（共同利用・共同研究拠点，教育関係共同利用拠点） 【共同利用・共同研究拠点】 海洋エネルギー研究センター 【教育関係共同利用拠点】 <u>「教職員の組織的な研修等の共同利用拠点（ICT活用教育）」（全学教育機構（クリエイティブ・ラーニングセンター））</u>	平成28年7月29日に教育関係共同利用拠点の認定を受けたことに伴う変更。 （認定期間：平成28年7月29日～平成31年3月31日）

国立大学法人佐賀大学の中期計画新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由
<p>I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 教育に関する目標を達成するための措置</p> <p>(2) 教育の実施体制等に関する目標を達成するための措置</p> <p>2) 教育環境の整備に関する具体的方策</p> <p>【 010 】</p> <p>反転授業，アクティブ・ラーニング，ネット授業等の手法や教材作成，授業の実施などの支援機能等を強化するため，ICTを活用した教育支援機能を整理統合する。</p>	<p>I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 教育に関する目標を達成するための措置</p> <p>(2) 教育の実施体制等に関する目標を達成するための措置</p> <p>2) 教育環境の整備に関する具体的方策</p> <p>【 010 】</p> <p>クリエイティブ・ラーニングセンターは，教育方法や評価方法等の開発の拠点として，ICTを活用した教育支援を充実させるため，反転授業，アクティブ・ラーニング，ネット授業等の手法開発や教材作成等を行うとともに，教員のICT活用指導力向上のための研修を実施する。</p>	<p>平成28年7月29日に教育関係共同利用拠点の認定（認定期間：平成28年7月29日～平成31年3月31日）を受けたことに伴い，ICTを活用した教育支援機能を整理統合したクリエイティブ・ラーニングセンターを中心にさらに教育支援機能を充実させることを目標としたため。</p>
<p>III 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 外部研究資金，寄附金その他の自己収入の増加に関する目標を達成するための措置</p> <p>【 061 】</p> <p>大学の財政基盤を強化・改善するため，リサーチ・アドミニストレーター（URA）の活用や病院再整備により整備した手術室（5室増設），オンコロジーセンター（10ベッド増設</p>	<p>III 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 外部研究資金，寄附金その他の自己収入の増加に関する目標を達成するための措置</p> <p>【 061 】</p> <p>大学の財政基盤を強化・改善するため，リサーチ・アドミニストレーター（URA）の活用や病院再整備により整備した手術室，外来化学療法室の効率的な運用などを講じることにより，外部研究資金，寄附金及び附属病院収入を含むその他の自己収入を増収</p>	<p>社会情勢の変化による附属病院再整備計画の見直しに伴い，オンコロジーセンターの名称を外来化学療法室としたため。</p> <p>また，（ ）書きを削除し，当該計画の目標</p>

<p>）の効率的な運用などを講じることにより、外部研究資金、寄附金及び附属病院収入を含むその他の自己収入を増収させる。特に、外部研究資金については、第2期中期目標期間の最終年度より5%増加させるために、URAなどを活用し、戦略的な活動を行う。</p>	<p>させる。特に、外部研究資金については、第2期中期目標期間の最終年度より5%増加させるために、URAなどを活用し、戦略的な活動を行う。</p>	<p>は自己収入の増収であることを明確にするため。</p>
<p>別表（収容定員） 研究科 学校教育学研究科 40人（うち専門職学位課程 40人） 地域デザイン研究科 40人（うち修士課程 40人） 医学系研究科 162人（うち修士課程 62人） （ 博士課程 100人） 工学系研究科 440人（うち博士前期課程 368人） （ 博士後期課程 72人） 農学研究科 80人（うち修士課程 80人） <u>教育学研究科 0人</u> <u>経済学研究科 0人</u></p>	<p>別表（収容定員） 研究科 学校教育学研究科 40人（うち専門職学位課程 40人） 地域デザイン研究科 40人（うち修士課程 40人） 医学系研究科 162人（うち修士課程 62人） （ 博士課程 100人） 工学系研究科 440人（うち博士前期課程 368人） （ 博士後期課程 72人） 農学研究科 80人（うち修士課程 80人） <u>（削除）</u> <u>（削除）</u></p>	<p>平成28年度募集停止により、収容定員が0人となるため</p>